

【北海道京極町】令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した事業実施状況および効果検証シート									
No	交付対象事業の名称	事業の概要	事業初期	事業終期	A (単位：千円)				効果検証
					総事業費	B 交付金充当経費	C 国庫補助額	F その他	
合計					77,868,410	65,192,000	-	12,676,410	
1	プレミアム付き商品券発行事業	プレミアム付き商品券の販売により、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた消費活動の落ち込みを回復させ、地域経済の活性化を図る。	R4.12	R5.2	6,450,000	2,670,000		3,780,000	町内の店舗で利用できる商品券を発行した。26,616千円の利用があり、町民の生活安定及び町内事業者の活動支援に寄与した。
2	ディスカバープロジェクト	新型コロナウイルス感染症の影響により減少した観光客の集客活動及び新たなまちの感動の発見に繋げることを目的として、デジタルコンテンツを活用したスタンプラリーを実施。スマホ・タブレットでARを読み込みチェック数に応じて特産品を贈呈。	R4.4	R5.2	2,383,000	1,668,000		715,000	デジタルスタンプラリーの実施により観光客の集客効果を得られた。
3	スクールバス代行運行委託事業	郊外に居住する生徒の登下校等について、町が所有する車両数では車内に密な空間が生じるため、タクシーの増便対応により密を回避し、新型コロナウイルスの感染拡大防止を図る。	R4.4	R5.3	10,360,462	8,517,000		1,843,462	スクールバス内の密を回避したことで、感染防止・衛生環境向上を図ることができた。
4	中学校音楽室空調設備工事	換気可能な空調設備を設置し、新型コロナウイルスの感染リスクを減少させる。	R4.7	R4.10	3,080,000	2,186,000		894,000	中学校音楽室の換気を可能にしたことで、感染防止・衛生環境向上を図ることができた。
5	原油価格・物価高騰生活支援対策事業	新型コロナウイルスによる原油価格や電気・ガス料金を含む物価の高騰の影響を受けた生活者を支援するため、京極町内の事業所及び店舗で使用できる一律7千円の生活応援券を町民に配布する。7千円のうち1千円は飲食店限定とする。	R4.7	R4.10	21,006,716	19,080,000		1,926,716	町内の店舗で利用できる商品券を発行した。19,433千円の利用があり、町民の生活安定及び町内事業者の活動支援に寄与した。
6	遠距離就学支援事業	新型コロナウイルスによる原油価格や電気・ガス料金を含む物価の高騰の影響を受けた子育て世帯を支援するため、高校生以上の生徒・学生の就学に係る費用を助成する。	R4.4	R5.3	7,920,000	5,451,000		2,469,000	コロナの影響を受けている子育て世帯に対して、町独自の支援を行うことができた。(74件)
7	事業継続緊急支援金給付事業	新型コロナウイルスによる原油価格や電気・ガス料金を含む物価の高騰の影響を受けている事業者の事業継続に向けた一助とするため支援金を給付する。	R4.12	R5.2	13,150,000	12,700,000		450,000	コロナの影響を受けている事業者に対して、町独自の支援を行うことができた。(法人64件、個人事業者99件)
8	燃油価格高騰に係る燃料購入券支給事業費	新型コロナウイルスによる原油価格高騰の影響を受けている町民の家計への負担軽減を目的に燃料購入券等を給付する。	R5.1	R5.3	13,518,232	12,920,000		598,232	コロナの影響を受けている町民に対して、町独自の支援を行うことができた。(1,214世帯)